

別表第1

博士課程前期
人間総合科学プログラム

科目区分	授業科目	配当年次	開設単位数	履修区分	要修得単位数
持続可能な発展科目 大学院共通科目	Hiroshimaから世界平和を考える	1・2	1	選択必修	1
	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1・2	1		
	Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2	1		
	SDGsへの学問的アプローチA	1・2	1		
	SDGsへの学問的アプローチB	1・2	1		
	SDGsへの実践的アプローチ	1・2	1		
	ダイバーシティの理解	1・2	1		
	原爆文学、芸術を通して「平和」を考える -被爆者の経験記をもとに-	1・2	1		
	Climate Change Adaptation and Mitigation	1・2	1		
	Innovation and Practice for Smart Society	1・2	1		
キャリア開発ラ・シーコ目	データリテラシー	1・2	1	選択必修	1
	医療情報リテラシー	1・2	1		
	ストレスマネジメント	1・2	2		
	MOT入門	1・2	1		
	情報セキュリティ	1・2	1		
	アントレプレナーシップ概論	1・2	1		
	情報科学概論I	1・2	1		
	情報科学概論II	1・2	1		
	理系基礎研究者養成概論	1・2	1		
	キャリアマネジメント特論	1・2	2		
研究科共通科目	留学生のためのキャリアマネジメント講座A	1・2	1	選択必修	3
	留学生のためのキャリアマネジメント講座B	1・2	1		
	人間社会科学特別講義	1	1		
	人間社会科学のための科学史	1・2	1		
	ルール形成のための国際標準化	1・2	1		
	平和教育の構築への実践的アプローチ	1	2		
	データビジュアライゼーションA	1・2	1		
	データビジュアライゼーションB	1・2	1		
	環境原論A	1・2	1		
	環境原論B	1・2	1		
プログラム専門科目	人文社会科学のための研究法と倫理	1・2	1	選択必修	12
	人文社会科学と社会	1・2	1		
	リサーチメソッド	1	2		
	教育科学のための研究法と倫理	1・2	1		
	教育科学と社会	1・2	1		
	Religious culture in public education	1・2	2		
	Academic Writing for Graduate Students in Education	1・2	2		
	日本の教育開発経験	1・2	2		
	総合科学系演習	1	2		
	人間総合科学特論A	1・2	2		
心身と言語研究プロジェクト	人間総合科学特論B	1・2	2	選択必修 2. 履修方法 (3)を参照	12
	現代英語の文法と語法	1・2	2		
	言語構造論	1・2	2		
	言語類型研究	1・2	2		
	心理言語的・社会言語的アプローチからの第二言語習得	1・2	2		
	実験言語学	1・2	2		
	運動生理・生化学	1・2	2		
	運動適応学	1・2	2		
	運動制御学	1・2	2		
	運動精神科学	1・2	2		
	認知科学論	1・2	2		
	比較認知論	1・2	2		
	環境行動論	1・2	2		
	適応行動論	1・2	2		
	社会行動論	1・2	2		
	最新行動科学特論	1・2	2		

地域と文化研究プロジェクト アジア地域研究 英米社会論 英米社会論(歴史) 英米文化論 英米文藝社会研究 ヒロシマ平和学	地域と文化研究プロジェクト アジア地域研究 英米社会論 英米社会論(歴史) 英米文化論 英米文藝社会研究 ヒロシマ平和学	現代哲学	1・2	2	選択必修	12	
		美的感性論	1・2	2			
		文化哲学	1・2	2			
		メディア、ジェンダー、シティズンシップ	1・2	2			
		実践倫理学	1・2	2			
		比較宗教思想史	1・2	2			
		マイノリティ文化思想	1・2	2			
		日本地域研究	1・2	2			
		日本文藝社会研究	1・2	2			
		日本現代史	1・2	2			
		アジア文化論(現代文化)	1・2	2			
		アジア文化論(表象文化)	1・2	2			
		アジア文化論(伝統文化)	1・2	2			
		ヨーロッパ社会論	1・2	2			
		ヨーロッパ文化論	1・2	2			
		欧米地域研究	1・2	2			
		アジア地域研究	1・2	2			
		英米社会論(国際関係)	1・2	2			
		英米社会論(歴史)	1・2	2			
		英米文化論	1・2	2			
		英米文藝社会研究	1・2	2			
		ヒロシマ平和学	1・2	2			
文明と環境研究プロジェクト 専門科目	文明と環境研究プロジェクト 社会文化史 教育文化史 異文化理解 持続可能な観光発展論 文化観光論 社会動態論 社会構造論 社会学研究法 福祉社会論 世界経済体制論 産業システム論 農村環境社会論 持続可能地域論 地域情報論 現代中東研究 博物館論(自然系) 博物館論(人文系) 生態系循環論 情報システム論 地球表面物質輸送論 地球流体構造論 生物多様性科学(環境科学入門) 特別研究	宗教学	1・2	2	選択必修	12	
		宗教聖典論	1・2	2			
		社会人類学	1・2	2			
		民族誌論	1・2	2			
		科学・技術・社会論	1・2	2			
		社会文化史	1・2	2			
		教育文化史	1・2	2			
		異文化理解	1・2	2			
		持続可能な観光発展論	1・2	2			
		文化観光論	1・2	2			
		社会動態論	1・2	2			
		社会構造論	1・2	2			
		社会学研究法	1・2	2			
		福祉社会論	1・2	2			
		世界経済体制論	1・2	2			
		産業システム論	1・2	2			
		農村環境社会論	1・2	2			
		持続可能地域論	1・2	2			
		地域情報論	1・2	2			
		現代中東研究	1・2	2			
		博物館論(自然系)	1・2	2			
		博物館論(人文系)	1・2	2			
		生態系循環論	1・2	2			
		情報システム論	1・2	2			
		地球表面物質輸送論	1・2	2			
		地球流体構造論	1・2	2			
		生物多様性科学(環境科学入門)	1・2	2			
		特別研究	1~2	4	必修	4	
他プログラム専門科目					選択	2	
研究科共通科目、人間総合科学プログラム専門科目又は他プログラム専門科目					選択	7	
合 計						30	

※配当年次の記載内容は、次のとおり。

1：1年次に履修、2：2年次に履修、1~2：1年次から2年次で履修、1・2：履修年次を問わない

1. 修了要件

修了に必要な単位数を30単位以上とし、2の履修方法のとおり単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。

2. 履修方法

- (1) 大学院共通科目：持続可能な発展科目から1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目から1単位以上
- (2) 研究科共通科目：3単位以上
- (3) プログラム専門科目：人間総合科学プログラム専門科目12単位以上(「総合科学系演習」2単位、所属プロジェクト提供専門科目から6単位以上、所属プロジェクト以外の専門科目から4単位以上(人間総合科学特論A、人間総合科学特論Bを履修した場合は、所属プロジェクト以外の専門科目の単位とする。))及び「特別研究」4単位
- (4) 他プログラム専門科目：2単位以上
なお、指導教員の許可を得て他研究科専門科目を履修し、単位を修得した場合は、「他プログラム専門科目」に含むことができる。
- (5) 研究科共通科目、人間総合科学プログラム専門科目又は他プログラム専門科目：7単位以上